

研究課題名：ヒト血清中の細胞外核酸と各種疾患の相関に関する臨床研究

研究責任者：東京大学医科学研究所 ワクチン科学分野
石井 健

研究の概要：

近年、細胞から放出される核酸が様々な疾患の発症・進展に関与することが明らかになりつつあります。このような細胞外核酸の一部は、血中にも存在するため、これらの成分は、疾患のバイオマーカーとなることが期待されています。しかしながら、細胞外核酸には様々な種類が存在し、また様々な形態で存在していますが、どのような細胞外核酸がどの疾患と強く関連するかについては、未だに不明な点が多いです。

東京大学医科学研究所では、ヒト血清中の細胞外核酸を詳細に解析することにより、疾患の発症・進展に関わりうる細胞外核酸を明らかにし、新規バイオマーカーを発見することを目指して研究を行っています。この研究では、下記に該当する患者さんの余剰検体(血清、末梢血単核球、心嚢液単核球)、および診療情報を使わせて頂くこととお知らせいたします。

研究の対象となる方：

大阪府済生会野江病院にて診療を受け、京都大学医学部附属病院 免疫細胞生物学教室における検体採取のための同意書に同意いただいた上で 2022年3月18日～2022年3月31日または2022年9月6日～2022年9月30日に大阪府済生会野江病院または京都大学医学部附属病院 病理診断科における検体採取にご協力頂いた方が対象となります。
(対象となる方またはご遺族の方には本情報公開文書を送付致します。)

ご協力いただきたいこと：

検査および死因同定の目的で採取した検体のうち、余剰検体(血清、末梢血単核球、心嚢液単核球)、および診療情報を本研究に使わせて頂くことです。

個人情報の保護：

上記試料及び情報はID番号を付し、京都大学医学部附属病院 免疫細胞生物学教室から東京大学医科学研究所へ提供されます。特定の個人の識別情報とID番号を照合できる資料(対応表)は、京都大学附属病院 免疫細胞生物学教室の個人情報保護管理者が保管・管理します。

研究期間：

2021年9月16日～2026年3月31日

本研究に関するご質問、また、検体が本研究に用いられることを希望されない場合には、下記にお気軽にご連絡ください。どうぞよろしくお願いいたします。

<問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

東京大学医科学研究所 ワクチン科学分野 石井 健
Tel：03-5449-5314, FAX：03-5449-5314
〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1